ぎふ技術革新センター運営協議会　第１回技術セミナー

岐阜県産業技術総合センター　複合材料技術講習会

～省エネ実現、性能向上につながる複合材の技術～

ぎふ技術革新センター運営協議会と岐阜県産業技術総合センターは、「省エネ実現、性能向上につながる複合材の技術」をテーマに技術セミナーを開催いたします。

複合材料は、航空・宇宙、自動車、船舶など幅広い分野に適用され、その活用には、部材の軽量化とそれに伴う燃費向上、CO_2削減など省エネ実現の要求が高まる中、安全性確保のための複合材料部品の性能向上がキーテクノロジーになっています。

このセミナーでは複合材料開発で活躍される講師をお招きし、その最新技術についてご講演を賜ります。

記

１　日　　時：令和７年８月２８日（木）　１３：１０　～　１５：５０

２　会　　場：ハイブリッド　リアル会場　岐阜県産業技術総合センター　多目的ホール
　　オンライン　Zoom ウェビナー

３　定　　員：１００名（うち、リアル会場定員５０名）

４　参 加 費：無料

５　内　　容：

・講演１「材料イノベーションが育んだ航空機の進歩と今後のチャレンジ」

講師：MHＩエアテクノロジーズ株式会社 民間機器事業部 民航・産機技術部　　阿部 俊夫　氏

概要：航空機が登場してから、100 有余年。航空機の進歩は材料を含む、多くのイノベーションに支えられてきました。炭素繊維系複合材（ＣＦＲＰ）が当たり前のように主構造材料となった21 世紀も四半世紀が過ぎ、複合材技術のより広範な活用に依る新規事業、あるいは カーボンニュートラル実現への貢献が期待されています。ここでは、材料イノベーションを中心に、航空機の発展・進歩を振り返るとともに、今後のチャレンジについて、ご紹介いただきます。

・講演２「船舶におけるＣＦＲＰ製プロペラによる高性能化の実現」

講師：ナカシマプロペラ株式会社 コンポジット事業ユニット ユニット長　　山磨 敏夫　氏

概要：銅合金プロペラの材料費高騰を受け、2007 年からＣＦＲＰ製プロペラの研究開発に着手し、その設計・製造技術を確立しました。現在も各種研究開発を継続しています。これまでにＣＦＲＰ製プロペラの長期運転による過酷環境下での耐久性を実証し、ＣＦＲＰ製の優れた特性を活用し制振性や高効率等の高性能化を実現しました。これら性能向上により船舶航行時の燃料及びCO_2の削減が期待されます。ここでは複合材を船舶用プロペラに適用するための設計・製造技術およびＣＦＲＰ製プロペラによる高性能化について、ご紹介いただきます。

【申込方法】

URL または二次元バーコードから申込フォームにアクセスいただき、
８月２０日（水）まで　に参加申込みください。
お申込み後、LoGo フォームから登録確認メールが届きます。

申込 URL https://logoform.jp/f/4dlsa

お申込はこちら

【お問い合わせ先】ぎふ技術革新センター運営協議会 事務局　担当 関、窪田、安藤
E-mail：info@tic-g.rd.pref.gifu.jp　TEL：0575-22-0147　FAX：0575-24-6976